

イキイキネットワーク

話題を追って

1回100円でどこまでも

平成14年4月から試験運行を続けていた「巡回バス」が、3月から有料運転を開始することになり、3月1日、名和町公民館前で出発式がおこなわれました。

乗客の代表から花束を受け取った角田隆博運転手は「安全運転につとめます」とあいさつ。記念すべき第1便は、満員の乗客を乗せてゆっくりと出発しました。みなさんも、通勤に買い物に、ぜひご利用ください。



白とピンクの車体に、ナッキーが目印です。乗車の際は手を挙げておしらせください



山口町長から、金色の鍵が手渡されました

- 【料 金】 区間に関係なく、1人1回100円
就学前の乳幼児は無料
- 【運休日】 日曜日、祝日
および12月29日から1月3日
- 【運行ルート・運行時刻】
別途配布している時刻表をご確認ください。

	種 類	金 額
回数券	100円券 11枚つづり	1,000円
	100円券 35枚つづり	3,000円
	100円券 70枚つづり	5,000円

発売場所：役場総務課、名和町公民館、
名和町保健福祉センター

巡回バス本格運行開始

最優秀賞に杉原敏幸さん

県内のスポーツ振興に功績のあった個人・団体を表彰する日本海スポーツ大賞(新日本海新聞社)の平成15年度名和町授賞式が、3月10日に公民館でおこなわれました。

今年之最優秀賞は、中国中学校陸上競技大会100m走で8位に入賞するなど優秀な成績をおさめた杉原敏幸さん(富長東)が受賞。また、奨励賞には、創部以来初の中国地区大会進出を果たした名和中女子ソフトボール部が選ばれました。



先輩の残した伝統は、しっかりと後輩たちに引き継がれていきます

日本海スポーツ大賞

もくもくゴンボ
くんせい作りに挑戦



子どもたちだけでなく、保護者のみなさんも興味を持ったようです

とってもおいしくできたよ

名和町青年団主催の「もくもくゴンボ～くんせい作りに挑戦!!～」が、3月7日に人権交流センターでおこなわれました。

この日はあいにくの積雪と吹雪の中でしたが、親子連れなど14人が参加。初めてのくんせい作りに真剣な表情で取り組みました。くんせいができあがると、さっそくみんなで試食し、「おいしい～」と歓声をあげていました。

レポートリーがふえました

3月13日、名和町国際交流協会と公民館の共催で国際料理教室が開かれ、27人の参加者がタイ料理に挑戦しました。

日本でも手に入る食材を使った、豚肉のグリーンカレー、春雨サラダ、タイ風オムレツはどれもおいしく大好評でした。

また、試食後には、タイの年中行事や簡単なタイの言葉についても学習し、参加した人たちは、熱心にメモをとっていました。



料理はタイ出身の妹尾仁津美さん、西村スラソカヤさん、長尾ナンタワンさんの直伝です

国際料理教室

自衛官誕生!



激励会後の懇談会では、これからの抱負を笑顔で語ってくれました

夢の実現に一步踏み出す

旅立ちの春、名和町から2人の自衛官が誕生。3月10日に、町長や自衛隊父兄会の関係者が出席して、入隊激励会がおこなわれました。

今回入隊が決まったのは、落田裕貴さん・龍也さん兄弟(西坪)。兄の裕貴さんは航空自衛隊に、弟の龍也さんは陸上自衛隊にそれぞれ配属が決まり、これからの活躍が期待されます。

思いを込めて書く

3月6日から15日まで、公民館展示室で書道展が開かれました。

これは公民館サークル「名和書道クラブ」のみなさんの作品を展示したものです。

訪れた人々は、みなさんの日頃の成果に熱心に見入っていました。



思いを込めて書かれた文字からは、書いた人の人柄が伝わってくるようです

名和書道クラブ作品展

カラオケセット寄贈



寄贈されたカラオケセットは、保健福祉センターに設置されました

歌える場が広がりました

このたび、全国カラオケ事業者協会から名和町公民館へ「歌える場を拓けよう」とカラオケセット一式が贈呈されました。

3月18日、同協会の山陰東映エーブイシステム株式会社より公民館長へ贈呈目録が手渡されました。

このカラオケセットは、6,000曲以上内蔵されているものです。館長は「公民館サークルをはじめ、町民のみなさんに使っていただきたい」と話していました。

今年は小竹が優勝！

3月21日、農業者トレーニングセンターで第23回名和町バトミントン大会がおこなわれ、19人が熱戦を繰り広げました。

戦績は次のとおりです。

【一般の部】

優勝 小竹

準優勝 名和バトミントンクラブ

【小学生の部】

優勝 名和バトミントンクラブスポ少



参加者は少ないながら、どの試合も白熱した戦いとなりました

バトミントン大会

町内福祉施設でミニコンサート



ル・ソラリオン名和でのコンサート。同日、Toshiさんは小谷苑も訪れました

入所者に癒しのひととき

音楽活動のかたわら、全国の福祉施設などの慰問を続けている、元 XJapan のボーカル ^{エックスジャパン} Toshi さんが、3月19日に名和町を訪れ、町内の2か所の福祉施設で「ボランティアミニコンサート」をおこないました。

Toshiさんは、ギターとピアノの弾き語りですら3曲を披露。入所者のみなさんはその演奏と美しい歌声に聴き入っていました。

障害者通所作業所完成

障害者通所作業所「さくら工房」が農業者トレーニングセンター向かいに完成し、3月6日に開所式がおこなわれました。

この「さくら工房」は名和町身体障害者福祉協会が中心となって設立され、作業所長の谷成子氏が中心となって、これから自主製品作りなどの活動を計画していかれます。



製作所内での製品の販売も計画されています

さくら工房開所式